

横浜市議員 **かじむら 充** 市政レポート

令和4年(2022年) 12月 第46号 討議資料

プロフィール(現在の役職)

- 市会 横浜市議員 6期、建築・都市整備・道路委員会
大都市行財政制度特別委員会
- 自民党 自民党泉区連合支部 支部長
- その他 横浜市ボウリング協会会長、親善交流ジュニアリーグ野球連盟会長
学童野球北部球友会会長、横浜市早朝野球連盟副会長
全日本不動産協会横浜支部顧問、横浜市管工事協同組合顧問、
神奈川県宅地建物取引業協会横浜西部支部顧問、
(一社)横浜市地質調査業協会顧問、(一社)神奈川県測量設計業協会顧問



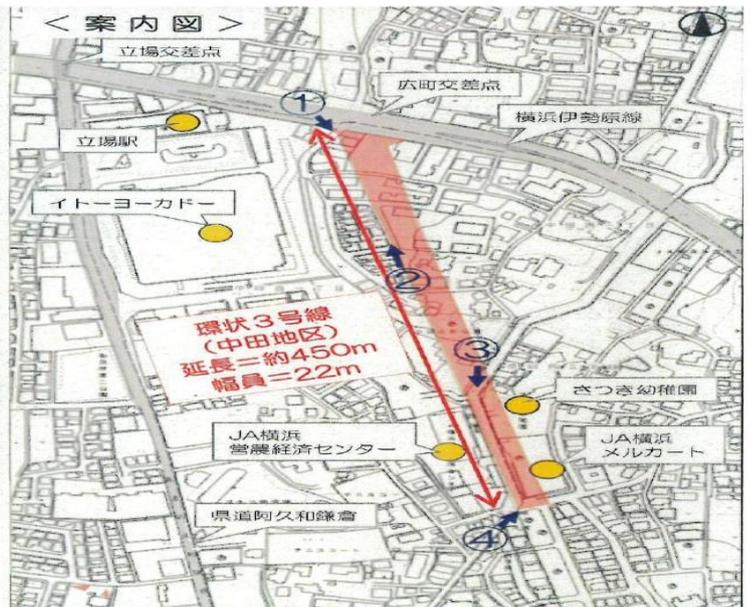
発行元：自民党泉区第五支部

まず地域、まず暮らし 泉区の魅力を高めます。

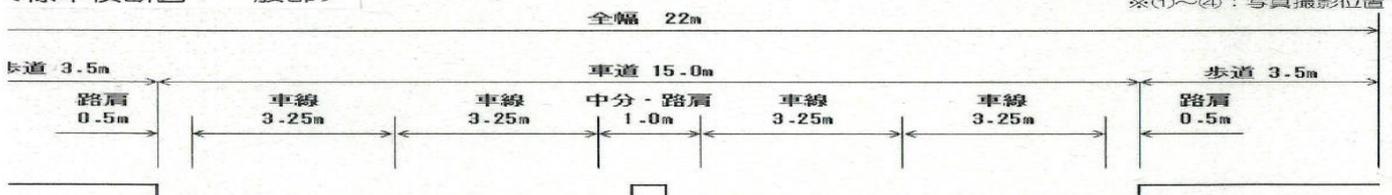
私の前回選挙においての公約には、混雑ボトムネック道路の解消や、環状3号線の泉区内での早期着工等を載せました。約束実現に向け、国(横浜国道事務所)、東日本高速道路(株)、横浜市道路局に対し積極的に要望活動をしてまいりました。第45号続き

その3 都市計画道路環状3号線(中田地区)の事業化

いよいよ泉区内に初めて環状3号線の都市計画事業化を決定いたしました。米軍旧深谷通信隊跡地開発計画が地元の了解を得て、環境アセスの手続きに入りました。この計画には何としても必要なのがアクセスの向上です。既存のかまくら道一本では今も混雑している道でありとても立ちゆきません。既存の環状4号線と今回事業化をする環状3号線と、かまくら道3本をループ化する必要があります。その為に何とかしても環状3号線の泉区内の事業化が欠かせません。長後街道との接続を目指す今回の計画案はかなり地権者のご理解が必要になりますが、今年度中の早期事業化を目指します。



<標準横断面図：一般部>



※今後変更になる場合があります。

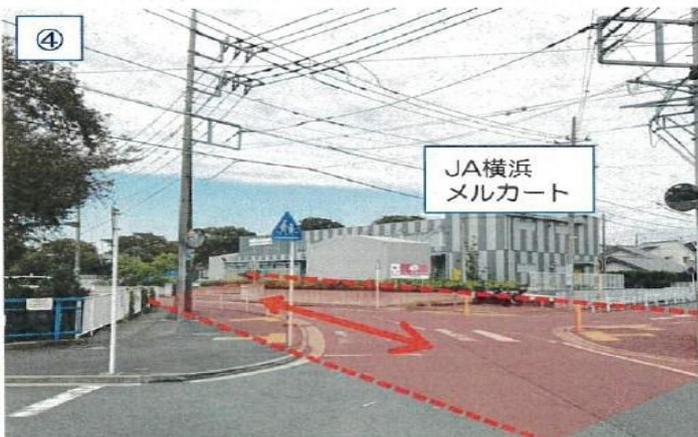
概要と整備効果

環状3号線は、磯子区杉田五丁目から都筑区佐江戸町に至る延長約28.3kmの都市計画道路です。そのうち、中田地区（延長約450m）については、現在、設計等を進めており、令和5年の春頃に都市計画事業認可を取得し、事業に着手する予定です。

また、都市計画事業認可取得後に、道路設計・用地補償説明会を開催します。なお、引き続き中田・汲沢地区についても、旧深谷通信基地と環状3号線とのアクセス路の検討状況を踏まえ、段階的な事業化に向け推進していきます。

先行して事業に着手する中田地区と今後予定している中田・汲沢地区を一体的に整備することで、南北方向の交通ネットワークを強化し、交通の分散と円滑化、歩行者の安全性の向上を図るとともに、災害・緊急時における緊急物資の輸送や緊急車両の通行路としての機能強化を図ります。

3 現地写真



は都市計画道路のイメージです。詳細な位置を示したものではありません。

4 今後の進め方

- 自治会等への説明（年内）
- ↓
- 都市計画事業認可取得（令和5年春頃）
- ↓
- 道路設計・用地補償説明会の開催（事業認可取得後） ※開催のお知らせは別途配布
- ↓
- 用地測量・土地建物等の調査（令和5年度～）
- ↓
- 工事 ※工事着手前に工事説明会を開催